



JAL不当解雇撤回ニュース

No412号 2014.12.07
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局
連絡先: 航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル内
TEL:03-3742-3251 FAX:03-5737-7819
<http://www.jalkaikotekkai.com>

不当解雇撤回を訴え新潟県内をキャラバン

冬型の気圧配置で11月12日の長岡市は荒れ模様。新潟出身と応援の原告を加えて、新潟キャラバンのスタートです。不当解雇撤回に向けて15日までの4日間、長岡地区⇒上越地区⇒新潟市と新潟県内を回りました。原告団に付き添いオルグ活動の援助をして下さったみなさん、そして原告を温かく迎えてくれた労働組合や民主団体のみなさん本当にありがとうございました。

12日 長岡地区で宣伝等⇒上越市へ

長岡地区の各労組や民主団体を訪問し、不当解雇撤回闘争への支援を訴えてオルグ活動を展開。長岡駅では宣伝行動を実施しました。



【写真】古町交差点での宣伝行動

上越市職労みなさんと交流会を実施しました。

13日 上越市でオルグ活動⇒新潟市へ

9:00 から、上越振興局の各職場を訪問し、支援要請を実施しました。振興局の各職場を回り支援の訴え。小さな職場では地声で、大きな職場になるとハンドマイクを使用するの訴えです。原告の訴えに、各職場とも大きな拍手で応えてくれました。

11:30 から上越地区の各労組や民主団体を訪問し署名やカンパの訴えを実施しました。県立中央病院では昼休み集会で訴えをさせていただきました。集会では年末闘争の経過報告や賃金学習会など制約がある中で、貴重な時間を割いていただき、訴えをさせていただきました。

12:30 から全港湾直江津支部にて、集まっていた役員の方々と懇談、闘いの経過を報告するとともに支援要請を行いました。

13:30 からは、上越市内の各労組を訪問し、支援要請のオルグ活動を実施しました。

14日 新潟市内でオルグ活動

朝より、新潟市内の各労働団体を訪問し、支援要請。12:30～平和センターの総会会場入り口にて、総会参加の各労組の役員にあいさつ。昼食、午前中に引き続き各労組事務所を訪問し支援要請を実施しました。

15日 新潟市内で宣伝に集会

11:30 から新潟市内の繁華街、古町交差点にて街宣。チラシの配布に街宣車からの訴え、そして国労藤井さんの太鼓演奏も入り、にぎやかに宣伝。この宣伝行動には



【写真】集会で決意表明をするパイロット原告の齋藤さん

20名の方が駆けつけてくれました。14:00～15:30、新潟キャラバンの締めつくりはJAL闘争を支える新潟の会と不当解雇撤回をめざす新潟支援共闘会議が共催する「不当解雇とたたかうJAL労働者を支える11.15新潟集会」です。会場の自治労会館には200名の方が参加。支える会から新潟地区労の安倍事務局長、新潟支援共闘会議から建交労杉崎委員長がともに闘う決意を表明、弁護団から堀弁護士「JAL最高裁の闘いと展望」と題して講演が行われました。集会の締めは全港湾の青年部長の音頭で団結ガンバロー！を三唱。不当解雇撤回に向け互いに奮闘することを誓い合いました